

生理学研究所研究会「DNAの凝縮：物理から生理まで」

代表者・前島 一博（国立遺伝研） 所内担当者・永山 國昭（生理研ナノ形態生理）

12:30 ~ 13:30 石本志高 岡山光量子科学研究所
DNA鎖（半屈曲性高分子鎖）の数理モデル及び構造転移の研究

13:30 ~ 14:00 吉川研一 京都大学大学院 理学研究科
DNAの折り畳み転移：秩序構造の自己生成と荷電効果

14:00 ~ 14:20 吉川祐子 立命館大学総合理工学研究機構
DNAの高次構造と放射線感受性

14:20 ~ 14:50 村山能宏 東京農工大学 工学部 物理システム工学科
一分子力学応答からみたDNA凝縮

休憩 14:50 ~ 15:05

15:05 ~ 15:35 加藤幹男 大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻
位相差クライオ電子顕微鏡によるDNAおよびクロマチン観察

15:35 ~ 16:05 胡桃坂仁志 早稲田大学理工学術院 先進理工学部
ヒストンバリエント特異的なヌクレオソームの立体構造と性質

16:05 ~ 16:35 須賀則之 独立行政法人理化学研究所 生命分子システム基盤研究領域
クロマチン構造を制御するヌクレオソーム間相互作用

16:35 ~ 17:05 前島一博 国立遺伝学研究所 構造遺伝学研究センター
分裂期染色体内と核内の global なクロマチン構造

休憩 17:05 ~ 17:20

17:20 ~ 17:50 木村圭志 筑波大学大学院 生命環境科学研究科

PP2A non-catalytically localizes condensin II to mitotic chromosomes.

17:50 ~ 18:20 臼井健悟 理化学研究所 オミックス基盤研究領域
次世代型シーケンサーの発展と細胞核構造観察の将来像

18:20 ~ 18:30 永山國昭 生理学研究所（代理：村田和義 生理学研究所）
おわりに